

関係者の解説付きで Eco-bau Tour 豊富なエコロジー建築を視察

視察先の建築に携わった関係者(建築家・設計士など) が合流し、設計コンセプトや性能、取り組みを説明 してくれる貴重な機会です。

Eco-bau Tour 最先端のエコロジー建築と Point **仁** これからのサーキューラー建築

最先端のエロジー建築の視察や、CO2 排出量の削減 を目指しリサイクル建材を活用するサーキュラー建 築を視察し、これからの建築の在り方を学びます。

Eco-bau Tour フォアアールベルク州を Point ・カウフマン氏と

世界的な木造建築の第一人者であるヘルマン・カウ フマン氏と合流し、省エネ・木造建築でも有名なフォ アアールベルク州で携わった建築事例を視察します。



第27回 ドイツ・オーストリア・スイス エコバウ建築ツアー 2024

Eco-Bau Tour 2024 Germany & Austria & Switzerland

今年で27回目を迎えるエコバウ建築ツアーは、昨年に引き続きドイツ、オーストリア、 スイスを巡る7泊9日の日程で欧州最先端のエコロジー建築を視察します。省エネと 美しい木造建築でも知られるフォアアールベルク州を訪れ、木と土で建てられた持続 可能な建築を数多く視察します。また、製造から廃棄までの CO2 排出量の削減に取 り組み、エンボディドカーボンの最小化を目指したスイスの最新サーキュラー建築の 在り方は、これからの日本の建築にも必ず必要となるキーワードの一つです。 エコバウ建築ツアーでは単に建物を見学するだけでなく、その建築に携わった建築家 や設計士、住まい手の方々から詳細な説明を受けることができます。また、視察する ことで見聞を広めるだけでなく、日本での省エネルギー住宅や持続可能な建築を実現 することを目的とした参加者同士との交流や、帰国後の情報交換も魅力の一つです。 この機会に是非ご参加ください。



CO2 排出量の観点から見直される粘土壁。蓄熱性と 意匠性を兼ね備えた版築など、持続可能な建材を改 めて見つめ直すきっかけに。

Eco-bau Tour Point •

環境ジャーナリストとして東スイスに在住し、省エ ネや環境、有機農業などの豊富な専門知識と執筆や 講演など様々な活動を行う滝川 薫様の通訳にて。

ツアー仲間との視察の旅

こらからの日本の建築を考える志の高いツアー仲間 との旅は互いに刺激し、共感することばかり。だか ら帰国後も交流が続いていきます。

第27回 ドイツ・オーストリア・スイス エコバウ建築ツアー 2024 日程表 2024年10月27日(日)~11月4日(月)9日間

日付	場所	プログラム・内容
10/27 (日)	日本~ミュンヘン	出国 羽田・関空から出発(ミュンヘン到着後 ウェルカムパーティー)
10/28(月)	Feldkirchen 市	■ シュタイコ本社 ■ ミュンヘン近郊で木繊維断熱材の施工現場を見学 ・利用建築の事例(戸建て、集合住宅、新築、改修等) ・外付加断熱 Duo Dry 又は吹き込み断熱材 ZELL の 施工現場を見学
10/29 (火)	Reuthe 村	■ カウフマン氏 実家の工務店「カウフマン木造木工社」 ■ ビオホテル Schwanen で 100%オーガニックグルメ の昼食・建物見学 ■ 若手建築家のインアウアー・マット設計事務所の事例 ■ ベネディクト・カウフマン邸
10/30 (水)	Salez 村 Winterthur	 ■ ローテク木造建築のサーレッツ農業学校 ■ K118 サーキュラー建築 ■ 高さ 75m の木造ハイブリッド集合住宅 H1
10/31 (木)	Sursee 市 Stein 村	■ 木造 ZEB・サーキュラー建築 Haus des Holzes「木の家」 ■ 大手木造会社のエルネ社 G Marco eu GmbH, Rothenburg / LIGNUM
11/1(金)	バーゼル市 Allschwil 村	■ スイス漆喰メーカー HAGA 社事例訪問 ■ ヘルツォーク&デムーロン設計の木造 5 階 建て ZEB・エコオフィス Hortus
11/2 (±)	Wabern 村	 文化財保護の古民家を ZEB8 世帯住宅に改修したヴァイヤーグート ● チョコレート倉庫を改修・木造増築した協同組合式の集合住宅ヴァルムベヒリ ● 自由時間 ■ 夕方 フェアウェルパーティ
11/3 (日)	チューリッヒ〜日本	帰国 チューリッヒから 11/4(月)成田に到着し、羽田~関空へ

※ ツアープログラムは事情により変更する場合がございます。ご了承ください。

ヘルツォーク&デムーロン設計の 木造 5 階建て ZEB・エコオフィス Hortus

国際的な建築家ユニットであるヘルツォーク&デムーロン設計が手掛け、2024 年末に竣工する土、紙、木で出来た木造建築を視察します。運用だけでなく、建材や設備の製造・廃棄

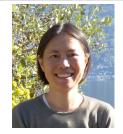
にかかるエネルギーの最小化を 図り、屋根とファサードの太陽 光発電により運用 30 年で建設 エネルギーを回収見込む。フォ アアールベルクの著名な版築 アーチストのマルティン・ラオ ホ氏とのコラボも見どころです。



Tour coordinator Profile

滝川 薫

Takigawa Kaori



東スイス在住の環境ジャーナリスト、ガーデンデザイナー。1975年生まれ。スイス・オーストリア・ドイツをフィールドとして、環境、エネルギーヴェンデ(大転換)、省エネ・エコ建築、持続可能な地域づくりをテーマとした執筆、視察、通訳・翻訳を行う。スイスにて住宅・産業建築の植栽設計・管理に携わる。近著は「欧州のビオホテル」、他に共著本「進化するエネルギービジネス~100%再生可能へ!ポスト FIT 時代のドイツ」、「欧州のエネルギー自立地域」、単著本「サステイナブル・スイス」、翻訳刊行物に「フォーアールベルク州における持続可能な建築」等がある。

主催 エコバウ建築ツアー実行委員会

実行委員会事務局

株式会社 イケダコーポレーション 旅行手配: JTB 法人営業大阪支店

運営:株式会社 イケダコーポレーション

昨年までのエコバウ建築ツアー体験記は ホームページをご覧ください。



https://iskcorp.com/